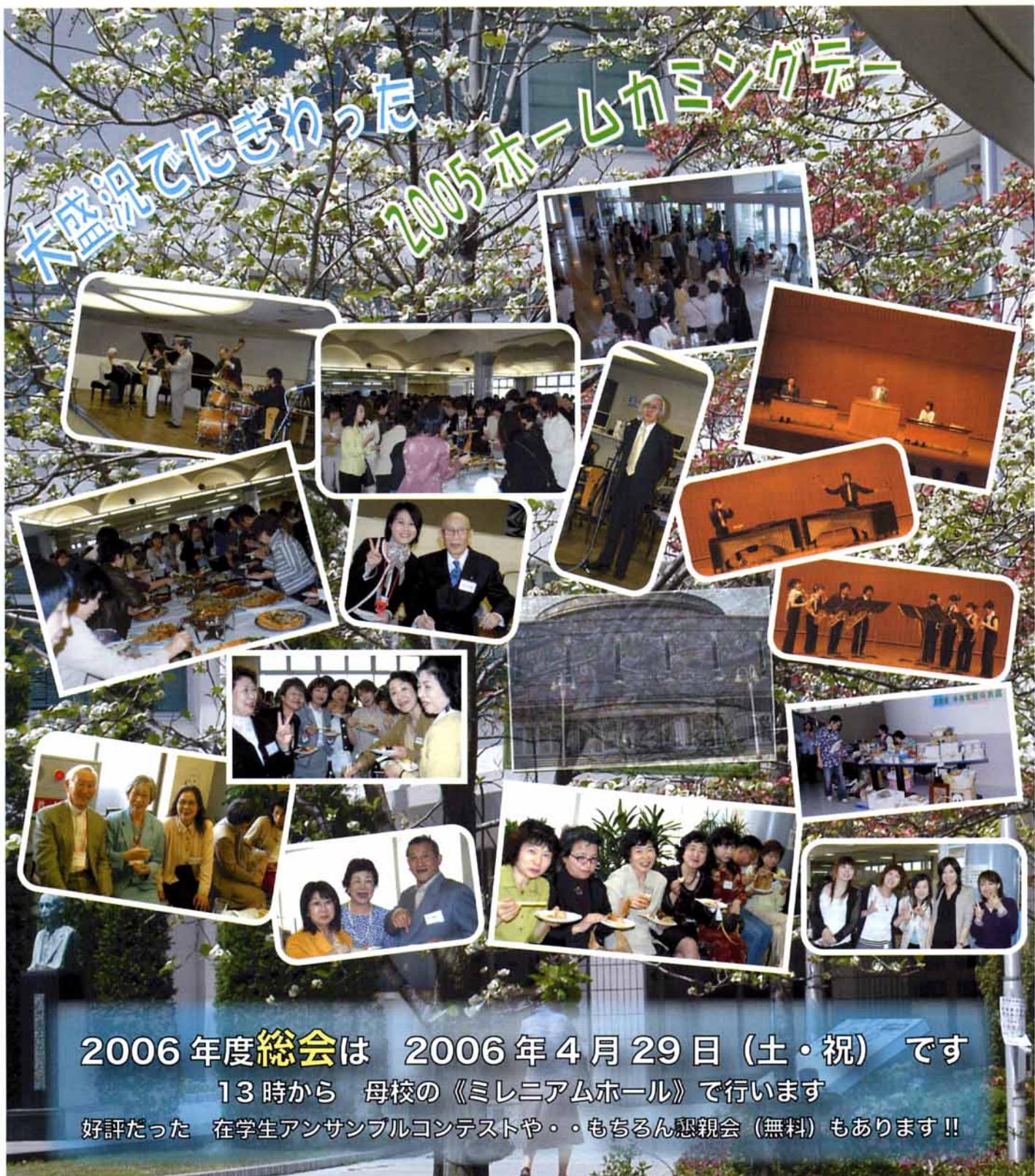


《幸樂会だより》

大阪音楽大学同窓会会報 Vol. 7

2006年3月1日 大阪音楽大学同窓会《幸楽会》広報委員会編集



600名が大集合!!

「総会」は、永井謙会長の挨拶で始まりました。とどこおりなく議事は進み、最後に《幸楽会》会員のみなさまから募った、母校創立90周年記念行事協力募金を母校に寄付金として贈呈しました(寄付金は2006年1月末日で〆切りました)。受け取られた西岡信雄学長より、「有効利用し、皆さんのお気持ちを活かしたいと思います。」との謝辞が述べられました。

創立90周年を記念して、2005年4月に「ホームカミングデー」が行われました。参加者は約580名。「総会」はもちろんのこと、「コンサート」「音楽博物館見学会」「模擬店」「立食バー」が催されました。



「ぱうぜ」1階の「模擬店」には、京都府中丹支部も出店し、支部の物産や美味しい手作りお菓子やアクセサリーなどが販売され、大盛況でした。

「ぱうぜ」は、校舎の変わり様には驚きました。当時、学校は小さな校舎で火鉢がおいてあり、寒い日は、その火鉢で手を温めてからレッスンに行つたりとしていました。食堂のメニューはカレーとうどんだけ。今は違いますね。とても懐かしいです。

みんなで、懐かしく学生の頃を思い出したり、現在の様子を話したり、と話は尽きませんでした。

お一人で来られた方、家族揃って来られた方、世代問わず沢山の方々が参加されました。

2006年も、ぜひ参加してください。

なお、総会に元気なお姿をお見せになつておられた、野口名譽会長が急逝されました。ご冥福をお祈り致します。

会員有志の方々の素晴らしい演奏に、会場内は大喝采に沸きました。

ザ・カレッジ・オペラハウスで行われた「コンサート」では、行員有志の方々の素晴らしい演奏に、会場内は大喝采に沸きました。

は、こんなお声もありました。
同期会の時に、永井謙先生が声を掛けてくださったのをきっかけに、何人かで参加しました。卒業してから、何十年振りでしようか。来てよかったです。校舎の変わり様には驚きました。当時、学校は小さな校舎で火鉢がおいてあります。懐かしい友達と一緒に歩んでいた時代に、そこへの音楽供給を主に音楽活動を開始されました。その後、大阪の梅田新道に音楽マネジメント第一音楽事務所を開催され、当時進駐軍と称するアメリカをはじめ多くの外国の軍隊が占領者として日本中を闊歩していました。懐かしい友達と一緒に歩んでいた時代に、そこへの音楽供給を主に音楽活動を開始されました。その後、漸次世の中が落ち着いて来た頃から、大ファイルの前身であります関西交響楽団のマネージャーとして活躍され、また関西歌劇団の創設に尽力されました。同窓会組織「幸楽会」も野口氏の発議に拠るものと聞いています。



野口名譽会長が2005年9月17日に逝去されました。享年86歳
慎んで哀悼の意を表します。

野口先輩は、本学を昭和15年にトランペットで卒業されました。

先輩のご活躍は衆人の知るところであります。私の知るところでは、終戦直後、大阪の梅田新道に音楽マネジメント第一音楽事務所を開催され、当時進駐軍と称するアメリカをはじめ多くの外国の軍隊が占領者として日本中を闊歩していました。懐かしい友達と一緒に歩んでいた時代に、そこへの音楽供給を主に音楽活動を開始されました。その後、漸次世の中が落ち着いて来た頃から、大ファイルの前身であります関西交響楽団のマネージャーとして活躍され、また関西歌劇団の創設に尽力されました。同窓会組織「幸楽会」も野口氏の発議に拠るものと聞いています。



野口先生有難う

2006年度 総会案内

日 時

2006年4月29日(祝)
13時~

場 所

大阪音楽大学
ミレニアムホール

- ◆総会後に学生アンサンブルコンテスト
- ◆懇親会:15時~学生食堂「ぱうぜ」

昨年のホームカミングデーヤ2月に開催されました「第九」演奏会のDVDの上映や写真の展示があります。ご購入ご希望の方はお申込いただけます。

大阪音大との関わりも深く、昭和30年からは評議員、55年からは理事、平

成元年からは常任理事を勤められました。同窓会組織「幸楽会」も野口氏の発議に拠るものと聞いています。

このように関西に於ける音楽会のバツクグラウンドを大きく支えてこられた事の功績は大であり、それが認められて勲四等端宝章を始め賞を受けておられます。

先輩は「幸楽会」会長として19年勤められ、同窓会館の建設を目論まれそのための蓄財はその額は1億円を超えたが世間の物価上昇に間に合わず実現出来ませんでした。同窓会館は蔭で今日の少子化時代に何とか幸楽会の運営に対応できる事が出来ます。

同窓会(幸楽会)

会長 永井 謙



第52回

幸楽会推薦演奏会出演者募集!!

開催日時 2006年7月17日(祝) 午後1:30開演

開催場所 ザ・カレッジ・オペラハウス

参加資格: 会員の指導する小学生・中学生・高校生

部門: ピアノ・声楽・管弦打楽器・邦楽器のソロまたは各種アンサンブル(8名程度まで/小・中・高の混成も可)

申込期日: 2006年5月8日(月)~22日(月) 当日必着

出演者選考: オーディションによる(2006年6月25日(日)午前10時より 於・大阪音楽大学)

(詳細並びに申込用紙は、幸楽会事務局まで)

第39回

幸楽会コンサート

客席も舞台もない、感動の大合唱が

オペラハウスを満たしました。

出
演
者
コ
メ
ント

松尾昌美
合唱は8回の練習でお互いの気持ちが通いあい、良い演技が出来ました。また、オーケストラ・メンバーも、それぞれが忙しい演奏活動の中、母校の方に徹して頂いた。裏方の皆さんにも感謝したい。

同窓会のメンバーのみの演奏、このことに大学の歴史の重みを感じさせます。

歌えたことは感無量でした。
片桐仁美(アルト)
楽しいコンサートでした。
感激しました。90年の歴史を感じています。層が厚いことをいまさらながら感じました。学生時代の恩師である松尾昌美先生の指揮で



フィナーレの校歌大合唱

二〇〇五年度第三十九回幸楽会コンサートが二〇〇六年一月五日母校ザ・カレッジ・オペラハウスで行われました。今年度は母校の創立九〇周年に当たりますので、それを記念して卒業生のみによる「大阪音楽大学創立九〇周年幸楽会管弦楽団」「同合唱団」を組織して、ベートーヴェンの「レオノーレ序曲 第三番」「交響曲第九番」を演奏しました。最後は客席も締め切った、母校校歌の大合唱となりました。(関連記事第八面に)

林誠(テノール)
いいコンサートでした。現力に轟がありました。短い期間でこれだけの成果が得られ、卒業生の実力を遺憾なく示すことができたと思います。このような企画を社会に強くアピールすることも同窓会の努めであるとも思いました。

田中勉(バリトン)
トに大きな役を負ってブレッシャーであります。が、無事終わってほっとしています。良いコンサートにならなかったと思いません。卒業生が集まればこれがだけのことができると言ふことを、もっと外へアピールしていきたいと感じました。

第40回 幸楽会コンサート

幸楽会会員によるオペラ・ガラコンサート

2007年2月12日(祝) ザ・カレッジ・オペラハウス

ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団をバックに

現在活躍中の皆さんがはなやかにくり広げる

オペラ・ガラコンサートをお楽しみ下さい。

詳細は決まり次第ホームページ、大学広報誌Museに掲載します。

全国の支部の2005年度活動状況や2006年度活動予定をお知らせします。

支部局 ①支部長名 ②会員数 ③2006年総会案内 ④活動予定 ⑤2005年度活動報告 ⑥メッセージ

支部通信

にあたり、益々質の高い指導と音楽活動が求められるので会員相互交流を密にして母校発展に寄与できればと望まれる。幸楽会本部のご支援には毎回感謝致します。

**奈良支部**

- ①山本寿太郎 ②約2,300名(不明)
- ③6月25日(日)コンサート終了後 秋篠音楽堂
- ④大音コンサート(第1部新人 第2部会員)
6月25日(日)1時 (秋篠音楽堂) 出演者募集中!!
- ⑤大音コンサート(第1部新人 第2部会員)
- ⑥幸楽会の会員の多くが、母校離れの状況にあるのを、会員各位も大学も既にご存じと思います。会員の関係している高等学校の生徒や、個人教授で教えている先生達が、進路相談に於いて母校である大阪音楽大学を薦めないで、近郊の他大学音楽科や音楽専攻を薦めるという近年の現状を、大学の受験説明会などで進路相談担当の先生方から、感じてもらおうと思いますが、「魅力のある母校の引力対策」を衷心より願っています。

三重支部

- ①福嶋正俊 ②60名(会費納入者数)
- ③2006年4月9日(日)11:00~ 青山ホール
- ④“フレッシュコンサート2006” 4月22日(土) 14:00~(津総合文化センター(大ホール)) 公開リハーサル 4/9 14:00~ (青山ホール)
器楽・声楽研究会 20回程度(公民館等) 廃校里山コンサート
- ⑤2005年度総会 公開リハーサル/フレッシュコンサート2005/
ホームカミングデー・コンサート参加/博要の丘コンサート/
器楽・声楽研究会24回/林誠先生勉強会5回
- ⑥今回の博要の丘でのコンサートはまさに原っぱで遊ぶ--そこで行なわれること自体が空間の中身をつくる。つまりそこへ行ってそれから何をして遊ぶか決める。--感覚を体感できたと思います。廃校も原っぱとして生き返り、遊びたくて「むずむず」した聴衆のうち幾人かは、次回演奏する側に回るはずです。私達で、器楽・声楽研究会をそんな触媒として活性させていきましょう。

**京都府中丹支部**

- ①河田英子 ②32名
- ③3月5日(日)11:00~ ロイヤルヒル福知山
- ④支部コンサート秋に予定
- ⑤ホーム・カミングデーに模擬店を出店
夜久野町学校音楽祭・/オータムコンサート/
他7回ふれあいコンサートなど
- ⑥2005年度は、これまでの活動が実り、地域の皆様から少しずつ声をかけていただける様になり、いくつか演奏の場を持たせて頂く事が出来ました。人数の少ない支部ではありますが、今後も会員の親睦を大切にして、頑張って参りたいと思っております。

北海道支部

- ①明楽みゆき ②14名
- ③5月中旬予定 札幌グランドホテル
- ④時計台コンサート 4/30, 1月(時計台ホール)
ホスピスサロンコンサート 6月、12月(徳州会病院)
門馬邸コンサート 10月(ギャラリー門馬)
- ⑤ホスピスサロンコンサート/
時計台ニューイヤーコンサートVol.6/他ホテルなど2回
- ⑥北海道支部の仲間も少しずつ増え4月には「時計台春のコンサート」をします。シリーズ化して道内のメンバーにどんどん出演してもらいたいです! 雪の時計台におけるニューイヤーコンサートも、毎年、完売となり立ち見の出る盛況です。北海道支部の定番となり、多くの札幌市民の支持を頂いています。これからも、北海道支部コンサートシリーズを増やして行き、大阪音楽大学をさらに北海道の人達に、身近に感じてもらおうと 張り切っています!

関東支部

- ①森田望彦 ②1320名
- ③4月23日(日) ホテル メトロポリタンエドモンド 「第19回総会・懇親会」
- ④会報発行 6月、10月
コンサート 第13回Tuttiの夕べ 日時・場所未定
ボランティア活動 現状継続
- ⑤第18回総会・懇親会/第12回Tuttiの夕べ/第9回 Tutti Fresh Concert
ボランティア(35名、54回)/オペラ「沈黙」支援活動
会報発行 7月、10月
八田惇教授、ピアノ指導法セミナー
- ⑥最近、少しずつ大音のブランドイメージを高める記事が新聞・マスコミ等に出る様になり嬉しく思います。オペラ「沈黙」の東京公演の大成功や、日本音楽コンクールピアノ部門での第2位、指揮者の西本智実さんの活躍等本当に素晴らしいことです。幸楽会支部としても、今後益々活発になるこれ等の音楽活動に対し、出来得る限りの応援をさせて頂こうと考えておりますので、よろしくお願い申し上げます。

富山県支部

- ①新井智子 ②40名
- ③未定
- ④講習会を予定 日時、他未定
- ⑤第9回《幸楽会》富山県支部研究演奏会 「田中勉教授を迎えて」
- ⑥第9回の演奏会は田中勉教授をお迎えして行われお客様出演者共にたのしい会になりました。年々出演する会員が少なくなり大変ですが、勉強を続けて行きたいと思っています。富山県にはピアノ・声楽それぞれの指導者協会がありますが大阪音大の出身の方達が多く活躍され心丈夫に思っております。皆さん力を合わせますます発展する様に頑張っております。

石川県支部

- ①四柳由恵 ②64名
- ③8/10(日)頃 松任ホテル昼食をしながら A.M11:00
- ④5/9(土)サマーコンサート 金沢アートホール(時間未定)
- ⑤スプリングコンサート2005/
支部総会
- ⑥年と共に、石川県支部でも微妙にメンバーのうごきがあります。結婚、出産、若い女性の多い支部の現実です。しかし、毎年の活動を継続できる事のパワーと団結力は素晴らしいと自信しております。音楽と共に学んだ母校と、共に生まれそだった愛郷心の賜物だと思っております。今後共、音大と支部の発展を願ってやみません。

福井県支部

- ①堂田展江 ②約90名
- ③2006年3月26日(日)午前10時 福井県民会館会議室303号室
- ④会報「HARMONY」発刊
県支部推薦演奏会オーディション 6月11日(日)
(福井フェニックスプラザ)
- ⑤支部推薦演奏会オーディション/幸楽会コンサート風の森
県人会開催/支部総会
- ⑥昨年大学で県人会を開催し、在学生に支部活動を紹介することができた。そして2名が幸楽会県支部コンサートに出演され若い力強い演奏を披露された。最近では卒業生の2世が進学というケースも多くなり、少子化の時代に誠に喜ばしい傾向である。2007年から導入する幸楽会特別推薦入試

広島県東支部

- ①藤原勢子 ②60名
 ③2月8日 10:30～ ベルディ都
 ④第19回さわやかコンサート 7月頃
 第20回ジュニア&幸楽会コンサート 12月頃
 他勉強会を予定
 ⑤さわやかコンサート/ジュニア&幸楽会コンサート
 ⑥はや19年目を迎えるようになります。色々と浮き沈みを繰り返しながらの
 今日でした。しかし、ことわざのごとく、「継続は力なり」に支えられて来た
 ような気がする毎日です。音楽は特に続けて勉強するチャンスを失わない
 ようにしないと、日々作曲が続けられ置いていかてしまいます。
 今年もチャンスあれば勉強するモットーに、幸楽会を進めていきたいと思
 います。

鳥取県支部

- ①萬田紀子 ②54名
 ③4月頃予定
 ④未定
 ⑤支部総会/KOHGAKUKAIコンサート
 ⑥昨年は、ちょうど「ホームカミングデー」と同じ時に支部総会とコンサート
 を行いました。コンサート後の総会では、活発な意見が出て、もう一度、
 「和」をもって、これからも支部主催のコンサート活動を念頭におきながら
 活性化を計っていますことになりました。若い人達の積極的な参加を願い
 ながら、支部内での交流と活動を大切にしていきたいと思っております。

徳島県支部

- ①中谷洋子 ②100名
 ③6月11日 季の屋
 ④第8回 幸楽コンサート 4/2 (北島町創世ホール)
 第13回 推薦演奏会 5/14 文化の森ホール予定
 ⑤第7回 幸楽コンサート/第12回推薦演奏会/支部総会
 ⑥毎年開催している幸楽コンサートも7回を数えました。今回は本部にお願
 いしまして声楽の田中由也先生をゲストとしてお招きし、素晴らしい歌声
 を披露して頂きました。県支部会員の方はもちろん観客の皆様にも大変喜
 んでいただきとても盛り上がったコンサートになりました。

大分県支部

- ①中川國生 ②43名
 ③4月下旬を予定
 ④8/20(日) 第6回支部演奏会 (大分県医師会館)
 ⑤支部総会/第5回支部演奏会
 ⑥各支部会員の皆様、お元気にご活躍のことと存じます。大分県支部も細々
 とではありますが、活動を続けております。
 昨年は支部演奏会に福岡県の幸楽会会員に賛助出演をしていただき、少し
 ではありますが充実したプログラムが組めました。
 今後は九州内の他支部との交流の輪を広げられると願っています。
 『継続は力なり!』そう信じて活動を続けております。

熊本県支部

- ①鷲山法雲 ②23名
 ③5月中旬予定 場所未定
 ④グループ“WA”的コンサート活動を依頼に応じて続けます
 春山鹿市の江戸時代からの歌舞伎小屋「八千代座」でのコンサート
 ⑤グループ“WA”的コンサート活動
 菊水まつり参加と山鹿市老人施設 愛隣の家の2ヶ所 他5回
 ⑥グループWAはメンバー8名で、結成以来3年、歌、ピアノ、フルートのコン
 サートを続けています。ほとんどボランティアですが、音楽会にいけない
 方に喜んでもらえるので、「心価格」は高く、練習時の持ちよりランチを含
 めて、みんなで楽しんでいます。親子ほど年令差のあるメンバーなのに、仲
 の良いのが自慢です。エンターテイメント性と芸術性の両立が、難しいと
 ころです。

**各支部への連絡先をご希望の方は
 幸楽会事務局へお問い合わせ下さい**

岐阜支部

- ①久野以早夫 ②122名
 ③平成18年2月19日(日) 11時～14時 名古屋マリオットホテル内梨杏
 ④第33回推薦演奏会 1/8(日)(ドリームシアター岐阜)
 第43回幸楽会岐阜支部演奏会 8/27(日)(サマランカホール)
 ⑤第32回推薦演奏会/第43回幸楽会岐阜支部演奏会
 幸楽会岐阜支部総会
 ⑥昨年は、1月に支部主催の推薦演奏会と8月に第42回幸楽会岐阜支部演奏会
 開催、また会報の発刊、ホームページの立ち上げなど多くの活動をしてきました。
 今年度の予定は例年通り定期演奏会、推薦演奏、総会の三つです。要望
 として、ホームページをもっている支部がまだ少ないとのことですが多くの
 支部による情報交換を望ます。年々卒業生の数が少なくなってきたこと
 が難点です。

**姫路支部**

- ①井上敏典 ②78名(年会費2000円納入者のみ)
 ③総会 5月7日(日) 11時30分 レストラン ミレ(イーグレひめじ 4F)
 ④第8回定期演奏会 ムジカメールコンサート 6月4日(日)14時
 (姫路キャスパホール)
 名簿発行(8月)、支部だより発行(7月、1月)、
 公開講座または支部主催の演奏会(内容、時期未定)
 ⑤2005年度総会/
 第7回定期演奏会 ムジカメールコンサート/
 在学生によるムジカアーチコンサート
 名簿発行(8月)、支部だより発行(7月、1月)
 ⑥総会後の親睦会はじめ会員の交流を図る場を多く用意しています。どうぞ
 お気軽にご参加ください。学生時代の話や今の音大の様子など、きっと話
 題は尽きないと思います。

和歌山県支部

- ①新田博昭 ②350名
 ③総会とミニコンサート(予定)4月22日(土)1:30～(音楽文化堂)
 ④第7回リリカラ幸楽コンサート[会員の指導する生徒による演奏会]
 (和歌山県民文化会館 小ホール)
 ⑤総会とミニコンサート/第17回幸楽コンサート
 ⑥会員の皆さん、いつも支部活動に参加、協力いただき誠にありがとうございます。
 本年もいっそうの参加、協力をお願い申し上げます。
 和歌山県出身の音大生の皆様、卒業されたら幸楽会和歌山県支部の活動に
 ふるって参加してください。

岡山県支部

- ①松本義弘 ②約300名
 ③8月27日(日)ルネスホール
 ④8月27日(日)ルネスホール ふれあいコンサート
 11月最後の日曜日 ジェネラルコンサート(仮称) (県立美術館)
 ⑤ふれあいコンサート/総会
 ⑥県支部活動の再開に伴い発足しました。
 「ふれあいコンサート」も今年8月で3回目を迎えようとしています。
 今回は、岡山市内中心部に所在する歴史的建築物「ルネスホール」での開催
 を予定しています。幅広く参加を呼びかけより充実した有意義な内容となる
 ように役員一同努力したいと思います。同時に今まで遠のいておられた
 会員の方に、一人でも多くご来場いただきご高評いただければ幸に存じます。
HTTP://www.geocities.jp/kougakukai_okayama/

広島支部

- ①鳥谷幸代 ②約60名(会員住所録記載者)
 ③3月11日(日)
 ④3月11日(日)幸楽会支部コンサート 県民文化ホール
 ⑤支部総会
 ⑥特に記することありませんでした。会員の意見により、コンサートは1年
 半に1度季節を変えて、ということになりました。

同期会報告



2005年9月24日ホテル阪急和39年度に入学した者達による全専攻の合同同期会を開催致しました。去年は一度六十才還暦という記念すべき年に当たるので全専攻（作曲・V.P・管弦打121人）に呼びかけましたところ43人の出席返信がありました。

当日は幸楽会会长の水井謙先生にも御出席頂き、人生の先輩としての貴重なお話で会を盛り立てて頂きましたこと全員深く感謝致しております。卒業以来38年ぶりに顔を合わせる者、前回の同期会以来8年ぶりに顔を合わせる者等々皆再会を喜び合い、又、お互いの健康を喜び合いました。

宴会では各テーブルの代表者一人が現状報告をし、それぞれが色々人生を歩んでいることを披露しました。又、ピアノを借りていたので自然と歌を、ピアノを演奏する者が出て会が大いに盛り上がりました。今迄これ程盛り上がった楽しい素晴らしい会はなかった様に思います。これがまた嬉しいです。

本年度で退官された、私達にフルエッジを御指導下さいました山村先生も出席して下さり華を添えて頂き来年も同じ頃に又開催する約束をして閉会しました。因みに幹事は又小生が統括致します。

今日は、出席者が十五人と少々寂しい気もしました。

出席できた全員が健康であった賜物と思います。



今年度で退官された、私達にフルエッジを御指導下さいました山村先生も出席して下さり華を添えて頂き来年も同じ頃に又開催する約束をして閉会しました。因みに幹事は又小生が統括致します。

5期生とともに入学で入試のピアノが弾けず苦労した男性の体験もあり、今では笑い話でもあります。



女性の多くは、やはり子どもの話が多く、自分の夢を子どもに託して留学させた話もありました。演奏など、音楽に関係する活動を続けている人、定年退職後嘱託勤務をしている人、孫の世話をしながら60歳をこえて趣味広く活躍されている人々等々、余裕のある生活ぶりを聞かせていただき、和やかな会となりました。

ロビーでお茶を飲みながらの二次会も盛り上がり、去りがたい1日となりました。

この同窓会が縁で、レッスンや趣味の交流が広がっています。

人生の中心としてきた私たちにとって、今後励まし合いながら有意義な人生が送れるものと思っております。

次回は平成18年4月開催を予定しています。再会を楽しみにしてお

託すという提案がありました。実行の価値があるのではと思います。されどは同期の皆さん五年後に又、会える日迄元気でいて下さい。

託すという提案がありました。実行の価値があるのではと思います。されどは同期の皆さん五年後に又、会える日迄元気でいて下さい。

音高同窓会報告
1968年音高卒 横口昌四月九日（土）に三年ぶりで音高同窓会を開催しました。想えば我々が入学したのは創立五十周年の記念すべき年、あれから丸四十年の歳月が流れ、もう皆過去になつた時間の方が長くなりました。

だがしかし同級生が集まればいつに十代の遠い昔にタイムスリップし、にぎやかな事例えようもなく、楽しい集いはあつと言ふ間にすぎ去りました。

今年度で退官された、私達にフルエッジを御指導下さいました山村先生も出席して下さり華を添えて頂き来年も同じ頃に又開催する約束をして閉会しました。因みに幹事は又小生が統括致します。

5期生と一緒に入学で入試のピアノが弾けず苦労した男性の体験もあり、今では笑い話でもあります。

女性の多くは、やはり子どもの話が多く、自分の夢を子どもに託して留学させた話もありました。演奏など、音楽に関係する活動を続けている人、定年退

職後嘱託勤務をしている人、孫の世話をしながら60歳をこえて趣味広く活躍している人々等々、余裕のある生活ぶりを聞かせていただき、和やかな会となりました。

ロビーでお茶を飲みながらの二次会も盛り上がり、去りがたい1日となりました。

この同窓会が縁で、レッスンや趣味の交流が広がっています。

人生の中心としてきた私たちにとって、今後励まし合いながら有意義な人生が送れるものと思っております。

次回は平成18年4月開催を予定しています。再会を楽しみにしてお

等、また久しぶりに参加された方の何名かあり、和やかで楽しい会となっていました。
私たちの卒業は、昭和39年3月で、入学は、当時の面影は今はほとんどないとのこと。卒業以来ほとんど大学を訪問していない者にとっては、驚きの報告でした。

大學生は、当時の面影は今はほとんどないとのこと。卒業以来ほとんど大学を訪問していない者にとっては、驚きの報告でした。

大學生は、当時の面影は今はほとんどないとのこと。卒業以来ほとんど大学を訪問していない者にとっては、驚きの報告でした。

幸楽会岐阜支部の活動は、1964年、「大阪音楽大学演奏旅行」が、岐阜県下を巡演したことなどがきっかけとなり、その後毎年休むことなく定期演奏会等を開催してきました。これは母校の多大なる後援と「幸楽会」という組織の恩恵にかかるところが大きいと(幸楽会)といふ組織の恩恵にかかるところが大きいと思われます。特に母校からの、諸先生方の派遣におけるご配慮には感謝しています。活動の基本は当地方の音楽文化の向上を図り、会員相互が専門分野の研鑽を続けることにあります。

主な公演は、第1回・1964・「しづのおだまき」他、第5回・「カバーリア・ルスカーナ」他、第10回・「フィガロの結婚」他、第15回・「コシーファン・トウツ」他、第25回・「ギーの仲間と共に」・「オーレ・レクリエム」他、第40回・「ピアノ協奏曲とオペラ・アリア名曲集」をオペラハウス管弦楽団などで演奏し、好評を博しました。演奏会場も第1回は岐阜商工會議所ホール、第4回から岐阜市民会館、第31回の1994年からはサラマンカ・ホールにとグレードアップしてきました。

特に印象深い演奏会は、第33回「堀江義行先生メモリアルコンサート」です。先生は幸楽会岐阜支部のみの親であり、岐阜県下屈指の音楽教育者で、会員の多くは先生から直接指導を受けました。1995年に永眠された先生のご冥福を願い、会員のみならず会員以外で先生との関わりのある方からも出演の希望が寄せられ、出演者総勢80余名、聴衆者800余名を数えることが出来ました。

また、会報の発刊をきっかけとして、平成17年6月にホームページを開設いたしました。演奏会の様子や会報が掲載されています。是非ご覧ください。URLは、下記のとおりです。

第5期生同窓会に参加して
文責 住江 六郎

2004年11月14日（日）、秋深まる京都ブライトンホテル参加者は、19名、その内男性は7名でした。この日は、遠くは東京・横浜、滋賀た者にそれを

第5期生同窓会に参加して
文責 住江 六郎

昭和56年度短大・58年度学部卒業
昨年に続き2回目を平成17年
11月27日（日）に開催しました。

岐阜支部長 久野以早夫
幸楽会岐阜支部の活動は、1964年、「大阪音楽大学演奏旅行」が、岐阜県下を巡演したことなどがきっかけとなり、その後毎年休むことなく定期演奏会等を開催してきました。これは母校の多大なる後援と「幸楽会」という組織の恩恵にかかるところが大きいと思われます。特に母校からの、諸先生方の派遣におけるご配慮には感謝しています。活動の基本は当地方の音楽文化の向上を図り、会員相互が専門分野の研鑽を続けることにあります。

主な公演は、第1回・1964・「しづのおだまき」他、第5回・「カバーリア・ルスカーナ」他、第10回・「フィガロの結婚」他、第15回・「コシーファン・トウツ」他、第25回・「ギーの仲間と共に」・「オーレ・レクリエム」他、第40回・「ピアノ協奏曲とオペラ・アリア名曲集」をオペラハウス管弦楽団などで演奏し、好評を博しました。演奏会場も第1回は岐阜商工會議所ホール、第4回から岐阜市民会館、第31回の1994年からはサラマンカ・ホールにとグレードアップしてきました。

特に印象深い演奏会は、第33回「堀江義行先生メモリアルコンサート」です。先生は幸楽会岐阜支部のみの親であり、岐阜県下屈指の音楽教育者で、会員の多くは先生から直接指導を受けました。1995年に永眠された先生のご冥福を願い、会員のみならず会員以外で先生との関わりのある方からも出演の希望が寄せられ、出演者総勢80余名、聴衆者800余名を数えることが出来ました。

また、会報の発刊をきっかけとして、平成17年6月にホームページを開設いたしました。演奏会の様子や会報が掲載されています。是非ご覧ください。URLは、下記のとおりです。

《幸楽会》岐阜支部 <http://www.ctk.ne.jp/~mis-hato/>



2007年度(平成19年度)推薦入学試験から「同窓会《幸楽会》特別推薦」を導入

大阪音楽大学・大阪音楽大学短期大学部は、2006年(平成18年)11月に実施する「2007年度(平成19年度)推薦入学試験」から、同窓会《幸楽会》特別推薦」を導入します。本学の教育理念を深く理解いただいている卒業生の方々が直接指導されている受験生を、大阪音楽大学同窓会《幸楽会》を通じて推薦して頂き、より多くの質の高い学生育成を目指しております。「同窓会《幸楽会》特別推薦実技認定審査」において、専門実技の認定を受けた方は、推薦入学試験の際、専門実技を免除し、試験科目を「面接」のみとする入試制度です。

詳しく述べはホームページ <http://www.daion.ac.jp/>をご覧ください。お問い合わせは入試広報デスクまで。TEL 06-6334-2507

第39回 幸楽会コンサート

～ザ・カレッジ・オペラハウスに響き渡った
[Freude,schöner Götterfunken(喜びよ、美しき神のきらめき)]～



90年の伝統とは、かくも無いものなのか。たった数回の練習でこのようにも素晴らしい音楽を生み出しうる伝統の力とは。

2月5日母校オペラハウスにてトーヴェンの「第九」が響き渡りました。それぞれに仕事を持ち個別に活動している人々がこの日のために手弁当で集まり作り上げた演奏会は、まさに「喜びのうた」でした。五〇歳にまたがる年齢の幅を超えて、同じまなびやで青春を過ごした者のみに通じる一体感は、聴衆にも心の絆を広げ会場いっぱいに、人と人とのつながり合いました。

喜びが広がつてゆきました。
(関連記事三面に)

永井議長

（関連記事三面に）

（関連記事三面に）

北浦洋子さん

（関連記事三面に）

堂田展江・恵さん

（関連記事三面に）

久野彰さん

（関連記事三面に）

木村貴子さん

（関連記事三面に）

久野彰さん

（関連記事三面に）

出演者、スタッフのコメント

（関連記事三面に）

（関連記事三面に）

（関連記事三面に）

協力いただきました大阪音楽大学にもこの場を借りてお礼申し上げます。

JR宝塚線事故を経験された萬浪弘和さん

大先輩と一緒に音を出すのが怖かったけれど、あの事故で生きられたことに感謝して演奏会一ヶストラ・合唱ということで、温かさが聴衆に伝わる演奏であった。客席の同窓生も同じ気持ちで聴いていたのではないか。最後の校歌合唱も、歓喜の合唱の熱がそのまま乗り移った感動的なものだった。

将来につなげたい。

西岡信雄学長

100%純粋の同窓会オーケストラ・合唱ということで、温かさが聴衆に伝わる演奏であった。客席の同窓生も同じ気持ちで聴いていたのではないか。最後の校歌合唱も歓喜の合唱の熱がそのまま乗り移った感動的なものだった。

うか。最後の校歌合唱も歓喜の合唱の熱がそのまま乗り移った感動的なものだった。

うか。最後の校歌合唱も歓喜の合唱の熱がそのまま乗り移った感動的なものだった。

JR宝塚線事故を

経験された萬浪弘和さん

が身近に感じられ、こんなメンバーと一緒にできることなどない

と思います。ありがとうございます。

感動しました。オーケストラ

が身近に感じられ、こんなメンバーと一緒にできることなどない

と思います。ありがとうございます。

●編集後記

90年の伝統とは、かくも無いものなのか。たった数回の練習でこのようにも素晴らしい音楽を生み出しうる伝統の力とは。

2月5日母校オペラハウスにてトーヴェンの「第九」が響き渡りました。それぞれに仕事を持ち個別に活動している人々がこの日のために手弁当で集まり作り上げた演奏会は、まさに「喜びのうた」でした。五〇歳にまたがる年齢の幅を超えて、同じまなびやで青春を過ごした者のみに通じる一体感は、聴衆にも心の絆を広げ会場いっぱいに、人と人とのつながり合いました。

喜びが広がつてゆきました。
(関連記事三面に)

（関連記事三面に）

（関連記事三面に）

大阪音楽大学同窓会《幸楽会》

①今まで、幸楽会会員証を提示しなければ利用することができなかった、母校の図書館・K館練習室は幸楽会会員証を提示しなくても利用することができることになりました。

②幸楽会のホームページ・E-mailのアドレスが変わりました。

〒561-8555 豊中市庄内幸町1-1-8 Tel:06-6334-2832 Fax:06-6336-9834
E-mail:kougaku@daion.ac.jp
<http://www.daion.ac.jp/kougakukai/index.htm>

幸楽会だよりをお届けします。もう、お気付いきの事とは思いますが、今は表紙など紙面の一部を色刷りにしました。予算の関係で全面カラー化は困難ですが、魅力ある紙面作りに今後も努力いたします。記事に関するご意見やご希望を事務局までお寄せいただければ幸いです。4月の総会でお会い出来ることを、心より楽しみにしています。